

日時

2018年 **10月18日** (木)

**11:00~13:50** 参加費無料 ※軽食のご用意がございます

(開場10:30)

会場

**衆議院第2議員会館B1 第7会議室**

日本IR協会は、日本におけるIR開発が社会の様々な問題解決の一助となるような公益性高いものとなるよう、様々な活動をしていく団体として活動してまいります。活動の1つとして、自治体に向けた情報提供を行っており、今回はこうした勉強会を初めて企画致しました。自治体の皆様だけでなく、多くの先生方のご参加をお待ちしております。

第一部

■ **ご挨拶**

11:00~11:35

- ・国際観光産業振興議員連盟 (IR議連) 会長 細田博之先生
- ・参議院議員 橋本聖子先生

■ **~政府よりIR法制度およびギャンブル等依存症対策についてのご説明~**

特定複合観光施設区域整備推進本部事務局 次長 中川 真様

第二部

■ **講演 カナダオンタリオ州のRG (レスポンスブルギャンブリング) 対策元責任者による概要説明と取組事例紹介**

11:35~12:05

Paul Pellizzari氏

昼食休憩

【Paul Pellizzari氏 略歴】

12:05~12:20

- 元オンタリオロットリー & ゲーミング社 (OLG) 社会的責任規制部門責任者

第三部

12:20~13:50

■ **対談 前半: 政府や行政はいかなる体制と目的を設定し、構築するべきか? 最新PG (プロブレムギャンブリング) 対策プログラムとは?**

■ **対談 後半: 地方自治体は、IRに内包されるカジノを活用してどのような福祉行政のイノベーションをはかるべきか?**

Paul Pellizzari氏、西村直之氏

【西村直之氏 略歴】

- 精神科医、一般社団法人RCPG代表理事、認定特定非営利活動法人リハビリサポート・ネットワーク 代表理事
- 衆議院内閣委員会および参議院内閣委員会ギャンブル等依存症対策基本法案審議における参考人
- 大阪府市ギャンブル等依存症対策研究会委員
- 北海道特定複合観光施設 (IR) に関する有識者懇談会 構成員



**日本初カジノの依存対策を  
考える、カナダの最先端事例**

日本IR協会主催 第1回IR勉強会

※ 準備の都合上、大変お手数ではございますが、御出席頂ける方はFax (03-6264-3062) 若しくはメール (info@japan-ir.or.jp) にてご返信下さいませ。  
なお、ご出席の**お申し込みは10月17日(水)正午必着**でお願い申し上げます。代理出席の方にも軽食をご用意させて頂く予定です。

ご出席 (議員ご本人・代理) / ご欠席

お名前: 衆・参

ご連絡先: 03-

お問い合わせ・お申込み

一般社団法人日本IR協会

FAX

**03-6264-3062**

TEL

03-6264-3061

MAIL

info@japan-ir.or.jp

URI

http://japan-ir.or.jp/